

令和3年度第2回宇多津町学校運営協議会 会議録

日時：令和3年11月4日（木）18：00～19：40

場所：宇多津町保健センター2階 第1・第2研修室

委員22名出席（4名欠席）

1. 開会

2. 新規委員の任命

- ・委員の辞職により後任委員1名を任命した。

教育長より、後任委員に令を交付。

（※規則第10条の規定により、前任者の残任期間とし、令和3年9月28日～令和4年3月31日まで。）

3. 内容

(1) 会長挨拶、本日の協議等説明

- ・「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」を一体的に進めていく必要がある。そのためには、目標やビジョンを共有することが重要である。
- ・本日の協議（グループ協議）について

(2) グループに分かれて協議

①子どもの安全を守ることについて（5名）

- ・通学路の安全（登下校支援等）、防災教育

②校則（学校のきまり）について（6名）

③部活動支援について（5名）

④学校支援について（7名）

- ・授業支援、環境整備、あいさつ運動、キャリア教育

（グループの進行内容）

- ・自己紹介
- ・各協議題に関する現状報告
- ・各委員より課題等の説明
- ・課題を分類、分類名を付ける
- ・分類ごとに、どこで協議（対応）するかを話し合う

【グループ発表】

① 子どもの安全を守ることについて

(通学路について)

- ・PTA組織の登校時の当番等について、保護者より学校に苦情がある。
- ・危険箇所（浜街道ビデオ店前交差点、国道11号下トンネルが暗い等）
- ・車で学校への送迎が多くなっている。

(防災について)

- ・家庭で防災用にどんなものを用意したら良いか、わかる冊子があれば良い。
- ・それぞれ学校で訓練は出来ている。実際に災害が起これば全体になるので混乱するのではないか。一斉の訓練（引き渡し等）が出来たら良い。
- ・公助より、自助である。

② 校則（学校のきまり）について

- ・世代を超えて変わっていない現状がある。
持ち物（中学生黒カバン）、服装、頭髪（小学校で決まりがないのに、中学校になればある）
- ・「～らしい」という言葉が使われるが、人それぞれで基準・解釈が違うので分かりやすく示す必要がある。
- ・小学生から中学生になり、子どももしんどい思いをしているのではないか。

(今後の案)

大きい枠は決めた上で、子どもに見直す機会を与えたら良いのではないか。そうして、自分たちで決めたものは守る。一方で指導も必要である。

③ 部活動支援について

- ・3つのキーワード「外部指導者」、「保護者」、「教員」が出た。それぞれの関係が現状、課題でもある。
- ・部活動に求めるものが多様化している。

(解決方法)

- ・部活動ごとに特色がついていくので、入部のマッチングミスがないようにすること。
- ・部を増やすことは考えていない。
- ・どんな外部指導者が欲しいのか、リストを作成し、町スポーツ協会の人材バンクを作り、リストアップしてマッチング出来れば良いのではないか。（地域の方との協力が重要となる。）

※まだまだ学校運営協議会内での協議が必要である。

④ 学校支援について

地域コーディネーター等からの活動報告を聞き、それぞれが課題を出し、分類を行った。

(課題の分類)

・人材確保

ボランティア募集を学期ごと等としたらどうか。ボランティアの団体への依頼の偏りがある等

・ふれあい

子どもがボランティアへ感謝の気持ちを伝える機会、ふれあいを持てるよう。

・他のボランティアとの交流

・打合せ

学習支援における打合せ時間の確保が難しい。

・コーディネーターの現状

時間不足である。

・費用

ボランティアの種類によって、必要備品等の購入費用が掛かるものがある。

・安全面

ボランティアを広げるだけでなく、防犯・安全面も考える必要がある。

・学校間格差

2小学校でなぜ、同じボランティアをしないのか。

→学校のニーズやそれぞれの校区の環境で違って来る。例えば宇多津小学校は、野菜作りを指導するボランティアがある。

・地域交流

子どもが学校外の活動に参加出来たら地域の交流が広がるのでないか。

(3) 本日のまとめ (会長)

それぞれが感じていることを表出する機会となった。

トップダウンでなく、ボトムアップが必要である。

(事務局より第3回協議会開催について)

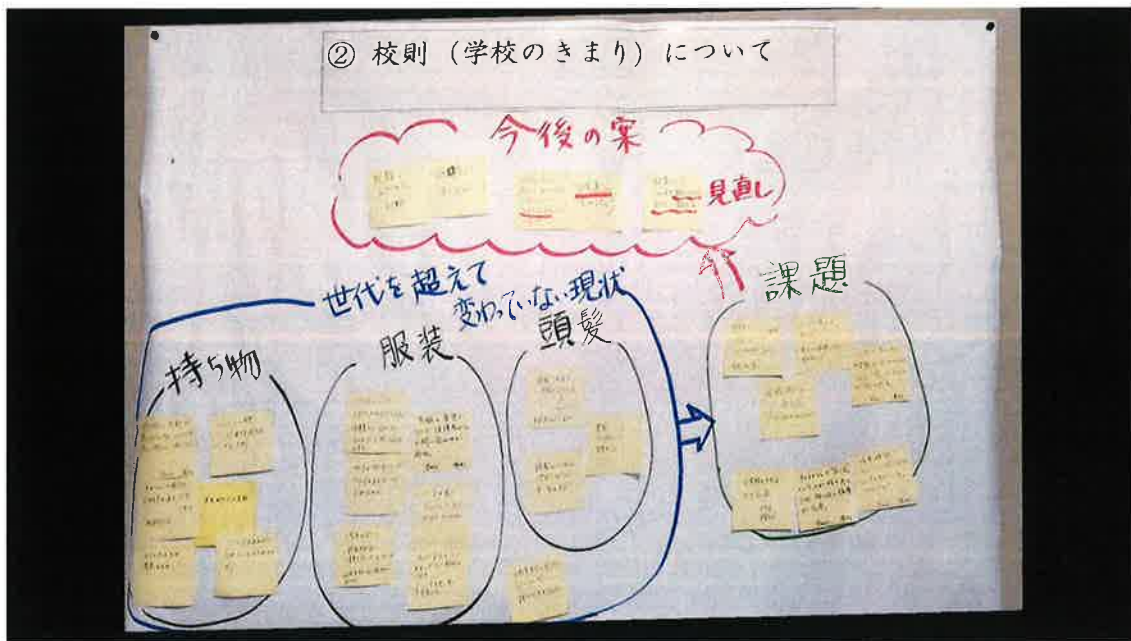
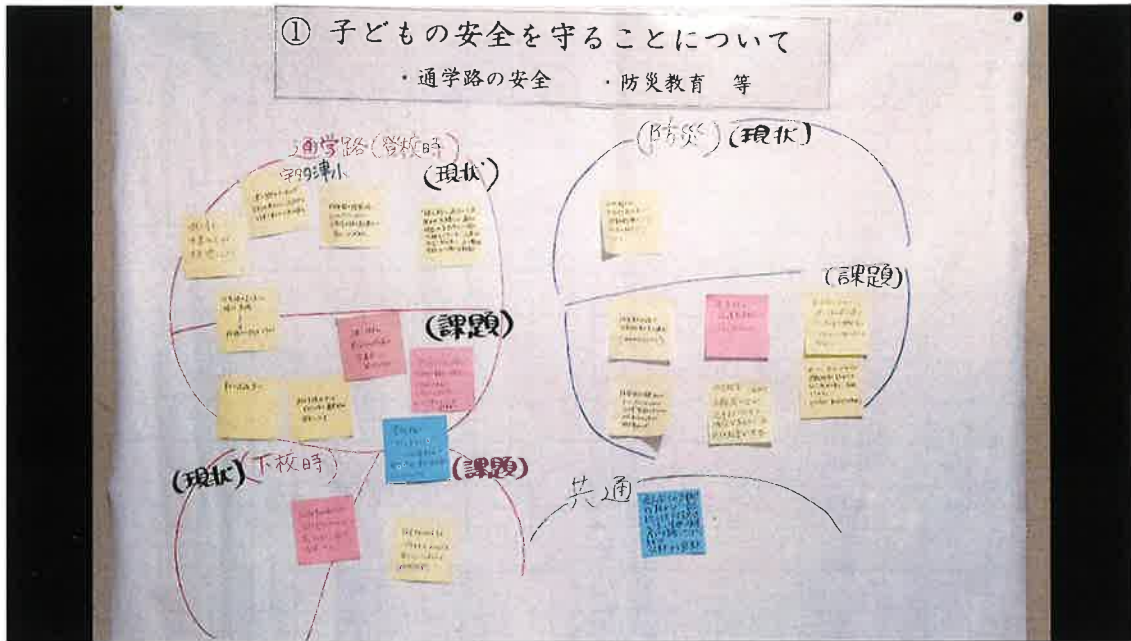
12月又は1月頃に開催予定。本日グループから出てきた課題について、優先順位を考えてしぼり、全体の場で協議していく予定である。

(4) その他

なし

4. 閉会 教育長よりあいさつ

【グループ協議資料】



③ 部活動支援について



④ 学校支援について

・授業支援 ・環境整備 ・あいさつ運動 ・キャリア教育

